

2021年2月18日

関係各位

京都大学大学院理学研究科長 國府 寛司

特定助教の公募について（依頼）

京都大学大学院理学研究科では、附属サイエンス連携探索センター（SACRA）学際融合部門が実施する事業を推進するために、下記の要領により特定助教の公募を致します。関係者にご周知いただくとともに、適任者には応募をお勧めいただければ幸いです。

本公募で募集する特定助教には、自身の専門的学識と経験を背景に、理学分野の融合研究に主体的に取り組み、積極的に企画（MACS 教育プログラム、理研 iTHEMS との共同研究など）を実施すると同時に、京大理学 SACRA 学際融合部門の様々な活動に貢献していただける方を求めています。

MACS 教育プログラムについて

「数理を基盤として新分野の自発的創出を促す理学教育プログラム」(Mathematics-based Creation of Science Program: MACS) は、数理を基盤として理学 5 分野を横断する融合研究を推進し、狙ってもできない新たな学問分野の自発的創出を促すと同時に、分野横断的課題の発見と解決に学際的な視点から取り組むことができる優れた若手研究者や科学人材を育成するための教育を行うことを目指しています。そのために、理学研究科の複数の専攻の教員と学生からなるスタディグループを形成して分野横断的教育と研究を行います。この事業についてのより詳しい情報を

<http://www.sci.kyoto-u.ac.jp/ja/academics/programs/macs/>

に載せていますので、参考にしてください。

理研 iTHEMS について

理化学研究所の数理創造プログラム (interdisciplinary Theoretical and Mathematical Sciences Program: iTHEMS) は、理論科学・数学・計算科学の研究者が分野の枠を越えて基礎研究を推進する新しい国際研究拠点です。iTHEMS では、「数理」を軸とする分野横断的手法により、宇宙・物質・生命の解明や、社会における基本問題の解決が図られます。さらに iTHEMS では、国際頭脳循環ネットワーク、分野横断型スクール・ワークショップ、日常的な分野交流などを通して、ブレークスルーをもたらす研究土壌の開発や若手人材の育成が進められます。このプログラムについてのより詳しい情報を

<https://ithems.riken.jp/>

に載せていますので、参考にしてください。

応募要領

1. 所属及び勤務場所

- 所属：京都大学大学院理学研究科附属サイエンス連携探索センター(SACRA)
詳しくは <https://sacra.sci.kyoto-u.ac.jp/index.html> をご覧ください.
- 勤務場所：京都大学大学院理学研究科および北部総合教育研究棟
所在地：京都市左京区北白川追分町

2. 職名及び人数 特定助教 若干名

任期期間中、理研 iTHEMS 客員研究員の身分も付与されます。

3. 職務 京大理学 SACRA 学際融合部門において理学分野の融合研究に主体的に取り組み、積極的に企画 (MACS 教育プログラム, 理研 iTHEMS との共同研究など) を実施すると共に、その基礎となる応募者自身の研究を行うこと

4. 任期 2021年7月1日以降のできるだけ早い時期～2026年3月31日 (再任なし)

5. 待遇 本学支給基準に基づき支給 (年俸制・手当なし)

(社会保険は、文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入)

6. 勤務形態 専門業務型裁量労働制 (週 38 時間 45 分相当, 1 日 7 時間 45 分) 相当

休日：土・日曜・祝日, 年末年始, 創立記念日および夏季一斉休業日

7. 募集分野 理論科学・数学・計算科学・データ科学・実験科学

8. 応募締切 2021年4月2日 (金) (必着)

9. 応募条件

- (1) 着任までに博士の学位を取得していること
- (2) 理学諸分野の分野融合教育や分野横断的研究に、十分な意欲をもって積極的に取り組めること
- (3) 応募者の専門分野の研究について、本学理学研究科の専任教員から受入の内諾を得ていること。

※本応募にあたって、採用後の円滑な研究の実施のために、各応募者において事前に受入の内諾を得ておくことを応募資格としています。

【参考：本学理学研究科の教員連絡先】京都大学教育研究活動データベース

(<http://kyouindb.iimc.kyoto-u.ac.jp/view/>)

10. 提出書類

- (1) 以下の各項目を A4 で 1 枚にまとめたカバーレター
 - 氏名, 現在の所属・身分, 連絡先 (電子メール, 電話番号)
 - 博士学位取得年 (見込みも可), 研究分野とそのキーワード
 - 研究の受入内諾をした理学研究科教員の氏名とその所属専攻
 - 応募者の業績について照会できる 2 名の氏名と連絡先 (受入内諾者を含めて良い)
- (2) 履歴書および研究業績リスト (主要論文 3 編以内に丸印を付けること)

- (3) 主要論文の別刷（掲載予定の論文については掲載受理証明のコピーを添えること）
- (4) これまでの研究内容と今後の研究計画（あわせて A4 で 2 枚程度）
- (5) MACS 教育プログラムでのスタディグループの企画案，および本事業に対する抱負（例えば「数理を基盤とした理学分野の融合がもたらしうる新しい分野に関するアイデア」や「それを実現するための方策」など）あわせて A4 で 2 枚以内

※(1)～(5)は pdf 等の電子ファイルにして，それを納めた USB メモリと A4 用紙に印刷した(1)のカバーレターを下記送付先へ郵送してください。

- 11. 選考方法 書類選考および面接選考
- 12. 送付先 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院理学研究科 附属サイエンス連携探索センター 柏崎安男
封筒には「SACRA 特定助教応募書類在中」と朱書きし，簡易書留で郵送してください。
- 13. その他 応募書類は採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示，譲渡および貸与することは一切ありません。応募書類はお返ししませんので，あらかじめご了承ください。京都大学は男女共同参画を推進しています。本公募はその理念に基づき公正な評価を行います。女性研究者の積極的な応募を期待します。
- 14. 問合せ先 附属サイエンス連携探索センター(SACRA)学際融合部門長
(兼 MACS 教育プログラム運営委員長) 坂上貴之
TEL 075-753-2600 (研究室)
Email : sakajo*math.kyoto-u.ac.jp (*を@に変えてください)